



ヒュー・ランドスケープ

No.2  
2005  
SUMMER

北海道教育大学

HUE-LANDSCAPE は学生スタッフが活躍する情報誌です!



猪野田三紗子  
札幌校



大島 泉  
函館校



小野 誠  
岩見沢校



菊池望美  
釧路校



郡司直孝  
函館校



佐藤友美  
釧路校



中村奈々実  
札幌校



林 優季  
旭川校



村田和陽  
岩見沢校



吉川健太  
旭川校

HUE-LANDSCAPE 2005 SUMMER No.2

平成17年6月 発行  
発行: 国立大学法人 北海道教育大学  
編集: 北海道教育大学情報誌HUE-LANDSCAPE編集局  
編集協力: 株式会社アイワード

北海道教育大学ホームページ  
<http://www.hokkyodai.ac.jp/>

HUE-LANDSCAPE に関するご意見、ご感想をお待ちしています!  
掲載したい楽しい企画、ちょっといい話などもお気軽にお寄せ下さい。  
メールアドレス [landscape@sap.hokkyodai.ac.jp](mailto:landscape@sap.hokkyodai.ac.jp)

特集 1  
新入生へのメッセージ

# 今だから持てる ビジョンがある

特集 2  
教育実習成功の秘訣



教授もそう、親だってそう、乗り越えていくもの。  
 小さくまとまっていたはだめ。意識的に外へ飛び出して行って、大きな世界を感じることに。  
 自分が本当にしたいこと、真剣に取り組めることを常に探してほしい。

## 特集① 新入生へのメッセージ

# 今だから持てる ビジョンがある

村山紀昭学長から新入生へ

今求められるのは、  
 外へ向かっていく力  
 人としての  
 大きな自信

少人数教育の良さも生かし、  
 また視野も広げてほしい

北海道教育大学の魅力を教えてください。

**学長** やはり少人数教育でしょう。学生と教授の距離が非常に近いところでですね。これはどのキャンパス、どのゼミでも同じです。しかし、そこはコインの裏表と同じで、関係が近いと個々の先生の枠の中でしか伸びていけないというデメリットもあります。それを乗り越えていくことが大事になります。幅広い視野を得るために、外へ飛び出していくべきです。

では、いまの教育大生に足りない点は？

**学長** 教育大生は真面目で安定している。それはそれでいいことなのですが、大人しく小さくまとまり過ぎていようように思えます。若さからの野心が、も

っと旺盛にあってもいいと思いますよ。

新入生のこれからの学生生活に望んでいることは、人生の目標や、将来の夢や希望を大きく持つこと。そして自分から積極的に動いてその目標や夢・希望を追い求めてほしいですね。

生き方を見据え、  
 自信を持って生きてほしい

教員を目指す学生に求められるものは、何でしょうか。

**学長** 自分人間性や生き方をしっかりと子どもにも表現できる力です。

子どもは、教科の勉強だけでなく、教師がどういう人なのかを真剣に見ています。自分の考えを確かに持って、その考えを主張できなければいけない。何を考えているのか分からない、そんな教師では子どもはついてきません。

迎えてあげる姿勢でいて欲しいと思います。

また、新しい体制になって生まれるカリキュラムなどの良い面は今の学生にも及ぶようにしていきたいですね。これからは、キャンパス間の交流をもっと深め、しっかりとした協力体制を築いていくつもりです。一緒にいろいろなことに取り組むことで、キャンパスや課程は違っても、北海道教育大学の学生としてお互いの関係を深めてほしいと願っています。

今日は貴重なお話を  
 いただきありがとうございました。

学長は、鋭い視点を携はる方だ。そのことを言う、人を惹きつける力のある方だなと感じました。今回のインタビューでのお話は、私個人にとっても気付かされるものが多く、新鮮でした。



新入生  
**猪野田三紗子**  
 札幌校学校教育教員養成課程  
 国語国文学専攻1年

物腰が柔らかく、学生や教員と同じ目線でものをとを見てもらう方が、私達も感じている不安ももっと軽減したムードになるかなと思っただけなんです。全然そんな事はなかったです。



在学生  
**中村奈々実**  
 札幌校芸術文化課程美術コース  
 情報デザイン専攻2年



私が学生のころは…

大学ではオーケストラをやっていました。演奏会の広告取りに全然ツテもない企業に行ったり、他の大学の寮に券を買って欲しいといきなり飛び込んだりしました。これは、とてもいい経験になったと思います。また、夏休みなどには、忙しかったけど時間を作って、たくさんの本を一気に読んでみました。これも学生時代にしかできないことです。こうした経験や読書から得たものは、年を取っても忘れない。将来必ず生きてきますよ。



オーケストラでの初舞台(1962年6月22日)。学長は中央でチェロを演奏。



## 今だから持てる ビジョンがある

- 002 **特集 ① 新入生へのメッセージ**
- 002 村山紀昭学長から新入生へ  
今求められるのは、外へ向かっていく力人としての大きな自信
- 004 卒業した先輩から新入生へ  
学生である今だからこそできることがある
- 006 卒業した先輩から新入生へ  
自分に向く仕事はきっとある。けれど探さないと見つからない。
- 007 在学中の先輩から新入生へ  
先輩が教えてくれる、学生生活のちょっといいこと、楽しいこと、そして心構え
- 008 活躍する学生たち——学生表彰
- 009 学生生活のために——INFORMATION

## 特集 ② 教育実習成功の秘訣

- 010 **特集 ② 教育実習成功の秘訣**
- 011 教育実習成功の秘訣、附属中の先生にズバリ聞いてきました。
- 012 教育実習必須アイテム  
指導案作成のポイント  
先輩達の成功談・失敗談

### シリーズ

- 014 研究ファイル
- 018 人気講座拝見
- 018 施設紹介
- 019 北海道教育委員会との人事交流
- 020 INFORMATION
- 022 地域に開かれた大学——地域貢献
- 024 国際交流NEWS  
国際交流・協力センター新設  
もっと知りたい留学生！
- 027 キャンパス周辺のちょっといいところ

## HUE-LANDSCAPE



このキャンパスから眺める今現在の風景と、これから創造していく自分と社会の未来の風景という意味をこめてつけました  
●HUEは"Hokkaido University of Education"より

## 特集 ① 新入生へのメッセージ

用の問題集のみという人はいませんか。実際に活字に触れてみると意外とおもしろいものであり、新たな発見もあるはず。できれば、古典的名著にも取り組んでもらいたいものです。最近「すぐできる」本、マニュアル本がもてはやされています。確かに、親しみやすく誰にでも分かりやすく書かれています。しかし、これらの本は十年後も存在しているでしょうか。要するに、それだけの価値しかないことを意味しています。

す。いくらすばらしい技術を持っていても、そこに哲学がなければ、中身の無いものとなってしまいます。古典的名著に触れることは、皆さんを思索の世界へと誘うことでしょうか。人間とは何か。愛とは何か。教育とは何か。……考えずにはられないはず。す。いくらすばらしい技術を持っていても、そこに哲学がなければ、中身の無いものとなってしまいます。古典的名著に触れることは、皆さんを思索の世界へと誘うことでしょうか。人間とは何か。愛とは何か。教育とは何か。……考えずにはられないはずです。

気のある所です。半年もすれば、同年の学生の名前と顔が一致することでしょう。また、釧路校の学生は地元出身者が少なく、ほとんどの学生が大学周辺で暮らしています。私も、学生時代には友人の部屋で一晩中、他愛もないことから難しいことまで時が過ぎるのも忘れ、語り合ったものです。全国各地から集まってくる個性ある仲間たちとの触れ合いから、皆さんにとっての生涯の友が生まれることでしょうか。

**在学生**  
**佐藤友美** (左)  
釧路校大学院教育学研究科教科教育専攻1年

**菊池望美** (右)  
釧路校学校教育教員養成課程国語専攻2年

とても明るくて、優しい先生でした。でも、高校の先生をなかりながら、自主的に私費で大学院に進学され、公務や部活指導やご家庭の大変な時期に優れた修士論文を完成された大学院の指導教員から後で伺い、驚きました。後輩の私達も頭張らなくてとは思いました。

## 卒業した先輩から新入生へ

# 学生である今だからこそ できることがある

道東の教育を担う先輩 佐野比呂己さんからアドバイスをもらいました

いくらすばらしい授業技術を持っていても、そこに哲学がなければ、中身の無いものとなってしまいます。他愛もないことから難しいことまで時が過ぎるのも忘れ語り合ってください。生涯の友が生まれる、それが大学生活！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

全国各地に教員養成系の大学は多いですが、全国各地から学生の集まる所としては、釧路校は屈指の存在です。四年間の学生生活を送る中で、釧路以外のご出身の方にとってもこの釧路の地が第二の故郷となることを祈ってやみません。

### 大作の読書に挑戦し、 自分自身の基礎を築く

まずは一つ目。大学入学記念に大作の読書に挑戦して下さい。大学時代ほど読書のための時間を確保できる時はありません。

センター試験・二次試験とくぐり抜けて来た皆さんですから、あらゆる方面の知識は得ていることと思います。その一方、この一年間に皆さんはどれほど活字に触れたでしょうか。大学受験



佐野先生と釧路湖陵高校の生徒さん

**卒業生**  
**佐野比呂己**さん  
昭和61年3月北海道教育大学  
釧路分校卒業  
北海道釧路湖陵高等学校教諭

**佐野比呂己** (さの ひろみ)  
北海道斜里郡斜里町立斜里中学校教諭、  
北海道釧路工業高等学校教諭を経て、現職。その間、平成11年3月、北海道教育  
大学大学院教育学研究科修士課程修了。



## 私が学生のころは……

「瓢箪池を見下ろして 厳しい稽古に我ら耐え」  
これは、大学時代に所属した「相撲同好会」の会歌の一節です。当時、鶴ヶ岳寮の下、公園を見下ろす位置に土俵があり、稽古をしている様子を歌にしたものです。

道内はもとより、東北地方にも大学には相撲部が一つもなく、結局四年間で一度も大会に出ることはできませんでした。どちらかというと、相撲競技よりも大学祭などの活躍の方が目立つほどでした。ちゃんこ鍋屋もやりました。冬にもかかわらずかき氷屋もやりました。KWFという学内のプロレス団体のチャリティー興行にも参戦させてもらいました。当時、学内には相撲同好会ファンクラブも誕生し、会歌を歌ってほしいとの注文が殺到するほどでした。正直に言いますと、大会にも出場できないのに稽古に励むということにはつらいものがありました。目標もないのに会員はよく土俵に集まりました。そんな会員たちは、いつのまにか私の生涯の友となっていました。私の現在を支える礎となっていました。





卒業した先輩から新入生へ  
今年三月に卒業し四月から函館市役所に勤務している  
田中彩香さんにインタビュー。  
新入生へのメッセージを伺いました。

# 自分に向く仕事はきっとある。 けれど探さないと 見つからない。



学ぼう、と思うから  
学べる楽しさ

—— 大学時代の思い出というのは？

田中さん 高校と比べて自分の興味あることについて集中的に学ぶことが楽しかったですね。だからこそ自分から学ぼうとしないと学べない、ということもありましたが。

教育実習で子どもや先生方と関わりを持てたのもいい経験になりました。また、朝から晩まで休む間もなく動くので、バイトなどと違う仕事のペースが把握できました。教員にならないとしても教育実習には意味があると思います。

—— 大学時代によかったな、と思うこと、財産などはありますか？

田中さん 財産……友人、でしょうか。やっぱり高校とは違って年齢も出身も違う人たちと知り合えるということとは

面白いです。また、友人同士での旅行

とか、徹夜で遊んだりというのも大学の

の特権だと思います。仕事を始める

となかなかできることではないので、

学生のうちにできるだけ遊んでおく

いいと思います。

「ありがとう」が嬉しくて

—— 今は公務員として働いていますが、

どんなことをしているのですか？

田中さん 国、道、市の制度などに照らし合わせて高齢者の医療費の助成をする仕事をしています。問い合わせに答えたり申請書を受けたり、制度についての案内をしたりですね。今はまだ慣れるのに精一杯ですけど、仕事は面白いです。自分の説明が理解され十分納得してくれたり、「ありがとう」と言われたりするととても嬉しいです。この先もできる限り頑張りたいですね。

道は自分で探し、選ぶもの

—— 最後に新入生にメッセージをお願いします。

田中さん 教員になるというのは一つの道だと思います。でも、そのほかにもいろいろ道はあります。私のように公務員になるとか、民間企業に就職した友人もいます。最初からあれだこれだと決めるのではなくて、一・二年生のうちはいろいろな仕事を見てみるというのがいいでしょうか。自分だったら……と考えてみるのもいいと思います。何か自分に向くものが見つかるかもしれませんから。

それに、将来どんな仕事につくとしても勉強は大事だと思います。実際仕事についてからも毎日が勉強です。時間のあるうちに、やっておいて損はないと思います。

—— ありがとうございます。



卒業生

田中彩香さん

平成17年3月函館校学校教育教員養成課程社会科専攻卒業  
函館市役所市民部医療助成課勤務

田中彩香 (たなか あやか)

学生時代の専攻は地理、地域学。最近やりたいことは芝居観劇のための東京遠征と車の免許獲得。が、仕事の合間に取ることが難しく挫折中。



在学生  
大島 泉

函館校学校教育教員養成課程社会科  
専攻4年

ゼミの先輩、という立場ではなく社会人の一人として接することに多少の違和感を、しかし着々と前進する姿に感慨を覚えた。仕事が面白い、といえる人間に私もなりたい。

月	火	水	木	金	土	日
6				睡眠		
7	食事					
8	通学		食事			
9			通学		食事	
10						洗濯物を洗ったり、
11			授業(座学+実技)			買い物をして
12			食事			
13						写真撮影に行ったり、
14			授業			おたのしみ
15						写真撮影に行ったり、
16						おたのしみ
17						
18	告知作		制作			
19		授業				
20						
21						
22						
23						
24						

札幌校芸術文化課程美術コース情報デザイン専攻2年  
水島由季菜さん 一週間のスケジュール

一年生の前半は、主に美術科で主催する七月展に向けて放課後に制作をしていました。私は寮で生活しているのですが、裸のつきあいの友達がたくさんいます。彼女たちとは泣くも笑うも一緒に楽しい毎日を送っています。

ご入学おめでとうございます。みなさんが通う岩見沢校は、学生同士が非常に仲良く、すぐに親しめる環境にあると思います。みなさんの将来の夢を実現させるため、充実した大学生活を送りましょう。



出口あすかさん  
岩見沢校学校教育教員養成課程  
日本史専攻2年

在学中の先輩から新入生へ  
**先輩が教えてくれる  
学生生活のちょっといいこと、  
楽しいこと、そして心構え**



水島由季菜さん  
札幌校芸術文化課程  
美術コース情報デザイン専攻2年



馬場奈津美さん  
釧路校学校教育教員養成課程  
社会科教育専攻3年

大学生活は、自分のために使える時間が十分にありません。それを有効に使うことが、大学生の醍醐味です。しかし、何事も目的を持つことが大事だと思います。やりたい自分を意識して多くのことに取り組んで下さい。



大内義崇さん  
旭川校生涯教育課程  
生涯スポーツコース4年

大学では、経験から多くを学ぶことが大切だと思います。積極的に貪欲な姿勢でトライしていきましょう。関心を常に外に向け、乾いたスポンジの吸収力が多くを得てください。

フアンを大切に、プレも一所懸命な日ハムに私はメロメロだ。一所懸命な姿は見ていて気持ちがいいし、自分も頑張らねばと思う。我々も日ハムに負けず、夢や目標に向かって一所懸命頑張ろう！

大学では本人の自主性が重要で、大学内はもちろん大学の外にも視野を向け、常に明確な目標やチャレンジ精神を持ち、自分らしくない自分なりの個性を見つけていくことが大切だと思います。



追久保里華さん  
函館校情報社会教育課程  
社会文化情報コース3年

校時	月	火	水	木	金
1・2 9:00~	社会情報学 フィールドワーク 研究		インターネットの 技術と文化		
3・4 10:40~			社会情報学 演習Ⅱ	人格心理学	教養体育Ⅲ (エアロビクス)
5・6 13:00~					教養体育Ⅱ (ミニバレー)
7・8 14:40~			法学講義Ⅰ (ゼミ☆)		
9・10 16:10~		社会情報学 実務論Ⅱ			
			●バイト(公文) 14:00~15:30		●バイト(公文) 15:00~19:00

函館校情報社会教育課程社会文化情報コース3年 追久保里華さん 一週間のスケジュール  
「空いている時間も、予習や宿題で大忙しです。」



寺町彰洋さん  
岩見沢校生涯教育課程  
社会教育コース4年





## 活躍する学生たち—— 学生表彰

学生表彰は課外活動や社会活動において特に優れた成果をあげた学生を表彰する制度です。平成16年度は次のとおり個人5名と2団体が選ばれ、各校の学位記授与式(卒業式)の日に表彰式が執り行われ、賞状と記念品が手渡されました。



札幌校学校教育教員養成課程4年

**加藤七星さん**(写真前列右)

**表彰理由**

- 2003年「国際協力大学生エッセイコンテスト2003」において準特選受賞



大学院(札・岩)美術教育専修1年

**大槻力也さん**

**表彰理由**

- 2004年6月「第59回全道美術協会展」において奨励賞受賞
- 2004年10月「独立美術協会展」において入選

大学院(札・岩)美術教育専修2年

**藤田尚宏さん**(写真前列左)

**表彰理由**

- 2003年10月「第78回北海道美術協会展(道展)」において新人賞受賞
- 2004年10月「第79回北海道美術協会展(道展)」において協会賞受賞



大学院(函館)美術教育専修1年

**志田翼さん**

**表彰理由**

- 2004年「第72回独立展」において入選
- 2003年及び2004年「全道美術協会展」において連続入選
- 函館校90周年記念事業において、美術教育分野におけるデッサン教室講師等を務め、地域貢献にも尽力した。

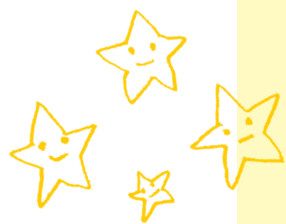


大学院(函館)美術教育専修1年

**平松佳和さん**

**表彰理由**

- 2004年「第72回独立展」において入選
- 函館校90周年記念事業において、美術教育分野におけるデッサン教室の講師及び道立函館美術館においてコンピュータアート・クリエイティブの講師を務め、地域貢献・社会教育に尽力した。



函館校  
**吹奏楽団**

**表彰理由**

- 「平成16年度全日本吹奏楽コンクール」において銅賞受賞
- 定期演奏会、ウインターコンサートの演奏会とともに、函館地区の小中学校における依頼演奏を行う等地域に密着した活動を幅広く行い、地域貢献・社会教育にも尽力している。



釧路校  
**交響吹奏楽部**

**表彰理由**

- 教育啓蒙及び地域貢献活動において数年来顕著な成果を挙げている。

**主な活動**

- 学校支援ボランティア ●吹奏楽教室 ●音楽教室
- ボディ・パーカッションの出張演奏と技術指導
- ブラックライト音楽劇の出張演奏
- 根室市との相互協力協定による吹奏楽指導法講座への協力参加
- 2003年ビザなし交流での色丹島訪問
- 2003年くしろ霧フェスティバルでのコンサート開催協力

## 特集 ① 新入生へのメッセージ



学生生活のために——

# INFORMATION

研究やサークルに打ち込んで充実した学生生活を過ごしていきたいけれど、さまざまな悩みは出てくるもの。

本学には学生の皆さんの悩みや質問、疑問などにお答えする窓口があります。

また、学費の支払いについて、困った！という場合には奨学金や授業料免除の制度があります。

一人で悩まずに、気軽に質問や相談をしてみましょう。

### 学生相談

本学で設けている窓口は次の通りです。お気軽にご相談ください。

#### 学生生活全般に関すること

課外活動、アルバイト、奨学金、授業料免除など

学生課  
各校学務グループ  
学生支援担当者

#### 修学に関すること

単位取得、所属変更、留学、休学などの修学相談

教務課  
各校学務グループ  
修学支援担当者

#### 進路、就職に関すること

※進路、就職に関する相談のため、各校に就職相談員（キャリアアドバイザー）もおりますので、相談日、時間などについては就職担当者にお問い合わせください。

学生課  
各校学務グループ  
就職担当者



#### 心身の健康に関すること

保健管理センター  
各校分室

#### 人権、セクシュアル・ハラスメントに関すること

指定された相談員

### 奨学金

#### 1 日本学生支援機構奨学金

人物・学業とも優秀かつ健康であって経済的理由のため修学困難であると認められた場合に学費が貸与される制度です。選考にあたっては申請者の種々の条件(学力・家計状況等)を考慮して行い、適格者を日本学生支援機構へ推薦します。募集は4月に行っています。

なお、主たる家計支持者の失職・破産・会社の倒産・病気・死亡または火災・風水害等による家計状況の急変のため緊急に奨学金の必要が生じた場合、募集時期以外に申し込みができますので、所属校の学務グループ(札幌校は学生支援グループ)までお問い合わせください。

#### 日本学生支援機構の奨学金

	種 類	金 額
第一種奨学金	無利息の奨学金で、特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。	学部生 月額 45,000円(自宅通学者) 51,000円(自宅外通学者)
		大学院生 月額 88,000円
第二種奨学金(きぼう21プラン)	利息付き奨学金(在学中は無利息)で、第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者に貸与します。	学部生 月額 3万円、5万円、8万円、10万円から選択
		大学院生 月額 5万円、8万円、10万円、13万円から選択

※奨学金の貸与を受けるにあたっては「連帯保証人」を、返還の際にさらに「保証人」を立てなくてはなりません。一定の保証料を支払うことにより、連帯保証人及び保証人を確保することが不要となる「機関保証制度」も選択できます。詳しくは、学務グループ(札幌校は学生支援グループ)までお問い合わせください。

#### 2 日本学生支援機構以外の奨学金

日本学生支援機構以外にも各都道府県市町村及び民間の育英・奨学団体の奨学制度があります。これらは募集がある都度掲示でお知らせしますので、学務グループ(札幌校は学生支援グループ)に相談してください。

なお、大学を通さずに募集するものもありますので、希望者は直接市町村(教育委員会)や育英・奨学団体に問い合わせてください。

採用になった場合は、学務グループ(札幌校は学生支援グループ)にお知らせください。

### 授業料免除

経済的な理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合、並びに主たる家計支持者が死亡等やむを得ない事情があると認められる場合は、申請すると選考の上、授業料の全額または半額が免除されたり、授業料の徴収が猶予されたりします。

免除申請書類の配布・受付は前期分は2~3月頃、後期分は8~9月頃に行われますが、各校により異なりますので掲示に注意してください。詳しいことを知りたい場合は所属校の学務グループ(札幌校は学生支援グループ)までお問い合わせください。



特集 ② 教育実習成功の秘訣

「授業を行う上でのポイントは何ですか？」  
**田丸先生** 授業を進めるうえで、授業の構想作りが大事だと思います。子どもが「分かった!」とか「なるほど!」と実感が持てる工夫を教師がしなければいけません。それが子ども自身の、勉強しているという意欲につながるのです。教師自身の授業のねらいを子どもたちにどう伝えるか、授業のヤマ場を作ったり、しっかりとした授業の

**子どもは敏感なので、すぐに分かる**  
 授業を行う上でのポイントは何ですか?  
**田丸先生** まずは、自分は「学びに来ている」という意識ですね。特に、将来教師にならない人でも教育大ということで、教育実習に来ている人がいますが、教育実習は、人間対人間のやりとりの場であり、この体験は学校だけではなく、実際の社会に出てもとても役立ちます。皆さんは、学生ではありませんが、小中学生にとっては「先生」であるわけなので、一社会人として行動しなければならぬという意識を常に持ってほしいですね。社会人として初めて見られるのが実習なのです。



特集 ②

# 教育実習成功の秘訣

教育実習は、先生になるための大きな第一歩。  
 自分でも大丈夫かなといった不安。  
 しかしそれ以上の期待と喜び  
 —子どもとともに過ごし、実際に教える—  
 教育実習を成功させる秘訣をお教えしましょう。

実習まで、そして...



小中学校で授業見学



教師を夢見て毎日勉強



いざ教育実習へ



晴れて新任の先生に



## 教育実習成功の秘訣、附属中の先生にズバリ聞いてきました。

—真剣に取り組めば、必ず子どもたちも応えてくれる

- 秘訣1 「学びに来ているんだ」という意識を持つ
- 秘訣2 一社会人としての立場であることを自覚する
- 秘訣3 教材研究の時間を十分にとる
- 秘訣4 先生として、積極的に生徒と長い時間接する



**田丸直樹** (たまる なおき)  
 昭和59年3月旭川分校小学校教員養成課程国語科古典文学専攻卒業。  
 上川郡当麻中学校をはじめ4校に勤務された後、平成13年4月より附属旭川中学校へ。現在、教育実習主任として活躍されています。趣味はゴルフ。

組み立てを考えたたりする必要がありません。そのために、まずは教師自身が教材研究に時間をかけ、十分理解をしなければいけません。曖昧なまま授業を行ったり、教師自身が自信のないことを教えようとしたりしても、子どもに伝わってしまいます。子どもは敏感なので、すぐに分かるんですよ。おもしろい話でも、子どもたちは盛り上がるのですが、おもしろいだけでは、子どもに理解させるといって、いい授業にはなりません。

—生徒と早く打ち解けるためのコツはありますか?—  
**田丸先生** 休み時間や放課後などの少しの時間でも利用して、積極的に多くの生徒と触れ合うことを心がけてください。しかし、一番気を付けなければいけないのは、「生徒と友達ではない」ということです。ある一定の距離間が大切なのです。

—実習生を見て感じることは何ですか?—  
**田丸先生** 実習に対してしっかりとした心構えを持っている人と持っていない人の差です。自分は「学びに来ている」という心構えがある人は、実習中に何か少しでも身につけて帰ろうということが、子どもたちとの関わりなど行動一つをとっても見えてきます。こうした意識は、その場ですぐ持てるものではないので、事前に考えておくことが成功への秘訣ではないでしょうか。

—最後に、実習生に伝えたいことは何ですか?—  
**田丸先生** 教育実習は大変ですが、一所懸命やれば、すべて終わった時に、やってよかったという気持ちに子どもたちがさせてくれます。みなさんが真剣に取り組めば、子どもたちもそれに必ず応えてくれるはずですよ。

**Interviewer**  
**林 優季**  
 旭川校学校教育教員養成課程保健体育専攻3年  
 附属中出身の学生から聞いていた通りのとても話しやすい先生でした。先生自身の教育実習の思い出も交えて教育実習の秘訣について熱く語ってくれました。

**Interviewer**  
**吉川健太** (カメラ担当)  
 旭川校生涯教育課程生涯スポーツコース3年



指導案作成のポイント

# これさえ押さえれば 基本は大丈夫

指導案は、決まった形はありません。学校によっても違いますし、何の研究をしているのかによっても違います。ここでは、こんな形で書くと良いものになるという一つの例を示します。

## [指導案作成の留意点]

※社会科の例ですが、どの教科も基本は同じです。

「授業者」に自分の名前を、「指導者」に指導して下さった先生の名前を書きます。

社会科学習指導案 ○月○日 ○○○○学校 ○年○組 授業者 指導者	
1 単元名	
2 単元について	歴史的分野では、……
	本単元では、……
	生徒の実態では、……
	そこで、……
	また、……
3 目標	

### 単元観

- その単元を設定した理由、単元のねらい、どんなことを学ばせる単元なのかなどを記述する。
- 単元のねらいを説明する。指導要領や解説本を参考にする。

- 必ず単元観・生徒(児童)観の内容をふまえること。
- 単元のねらいと生徒の実態をふまえて、単元の学習の工夫を書く。具体的に何を何のためにどのようにやるのかわかるように書く。

- 教科のねらい、教科として求められていること、学校として目指していることなどを記述する。
- 歴史的分野のねらいから、本単元に関わる内容を説明する。指導要領や解説本を参考にする。

### 生徒(児童)観

- あくまでも、教科における実態を記述する。
- 社会科における生徒の実態を一般的に書く。知識偏重、考える力と学ぶ意欲が不足など。

- 留意点や配慮事項を記述する。
- 授業の工夫を書く。具体的に何を何のためにどのようにやるのかわかるように書く。

### ～一つの例です～

それぞれの観点に照らして、どうなっていれば良いのかを記述する。単元の内容によるが、すべての観点があるのが望ましい。

- (1)  に関心をもち、 する意欲を高め、 しようとしている。(社会的現象への関心・意欲・態度)
- (2)  が  であることに気づき、 が  と  のように関わっていることを考えることができる。(社会的な思考・判断)
- (3)  から  が  であることであることを読み取り、 に  してまとめることができる。(資源活用の技能・表現)
- (4)  の  と  が  であることを理解している。(社会的現象の知識・理解)

(必須アイテム・指導案作成のポイント 取材協力/田丸直樹先生)

●「こんなはずでは……」  
**教育実習の失敗談**  
 先輩達の失敗談

●母校での実習だったので、子どもたちに当時の担任の先生のモノマネを披露していた。当人に気づかずに「遊び」に来ているんじゃないんだからと怒られてしまいました……。母校だつていい気がゆるんでしまいがちだけど、教育実習で勉強をしに来ているんだという事を忘れず、ON/OFFの切り替えはしっかりしないとダメですね。

(札幌校四年 1さん 中学校実習・保健体育)

●私は実習の初めの頃、生徒に嫌われることを恐れて生徒を注意することができませんでした。しかし、担当の先生から生徒への指導に際して「子どもへの機嫌をとる必要はない」と教えていただきました。今年の夏は、ダメなことばかりだったので、しっかり指導していけるよう心がけたいと思います。

(函館校三年 坂下賢匠さん 中学校実習・数学)

●名簿を見ながら生徒に声をかけたのですが、ある女子生徒に「フルネームで呼び捨てなんて失礼です」と言われました。先生というより、先輩だという気持ちが強かったせいでおきた失敗です。

(旭川校四年 川島慶太さん 中学校実習・保健体育)

●私は実習中、余裕が無かったために多くの失敗をしました。授業の指導案は、考え始めると時間が足りなくなりました。事前に大まかな流れだけでも考えておくと、少し余裕がでるのではないのでしょうか。また、教育実習は体力勝負です。夜は早めに寝ることを心掛けて下さい。

(釧路校四年 眞直子さん 中学校実習・国語)

●私が体験した小学校教育実習では授業を授業案に沿って行うことの難しさを感じました。子ども達の反応が私の予想と違う場合があり、当初は授業案通りに進まないこともありました。予期してない反応にも柔軟に対応することの重要性も学びました。

(岩見沢校四年 佐藤彩さん 小学校実習)

教育実習必須アイテム

# これを持っていけば もう大丈夫

持ち物についても身だしなみについても、基本的には、「学んでいる」という意識を持って考えることが大切です。そうすると、自ずから答えが出てくると思います。

## [持ち物]

### パソコン

指導案を作ったり、資料を作ったり、パソコンを使って作成することがほとんどになっています。(修正するのでも分案です。)今は、パソコンを入れている学校が多くなっていますが、将来的にも自分のパソコンを持っていると便利です。

### 当然、筆記用具

これは言うまでもないですね。



### 資料など

教科に関わるもの、児童(生徒)指導や学級経営に関わるもの、さまざまな資料があります。どの学校もどの先生もたくさん持っていると思いますが、自分が使い慣れたもの、使ってみたくてほしいものがあれば持っていくといいでしょう。



### ファイルなど

たくさんいただく資料や文書。ぐちゃぐちゃに鞆に入っているようでは、どうかと思います。その都度整理したいですね。

### その他

個人的に必要なと思うもの。

### 出勤・退勤は、基本的にスーツで。

学びに来ているのに、まさか、ジーンズ・パーカーは……。

### [身だしなみ]

髪を染めたり、アクセサリーをつけたり、言うまでもなくダメですよ。

まさかいないとは思いますが、下駄履きやサンダル履きはダメです。(とんでもないですね)

## とにかく嬉しい！ 教育実習の成功談

●一番最後の授業の時に、自分がした授業のいい所・悪い所をアンケート形式にして書いてもらいました。ポイントは「無記名でもいいこと」、「悪い所から書いてもらう」こと。そしてその結果で多かった意見を自分でまとめ、いつも目につく所においておくことと自然と意識するようになり、改善されます。オススメです。

(札幌校四年 1さん 中学校実習・保健体育)

●私は実習を経験して、どんな時も児童のことを考え、その児童にあった接し方をしたり、自分が気づきやすい事が改めて分かり、本当に大事だと感じました。多くの失敗の中で、次に進むステップを見つけることができました。実習に行つて成長できて良かったです。

(函館校三年 賀数伊里弥さん 小学校実習)

●朝早く教室へ行き子ども達に「おはよう」と声をかけたり、休み時間は子どもと一緒に汗を流しながら遊んだりする中で、一人一人の個性を理解することができ、信頼関係を築くことができました。

(旭川校四年 伊勢亀裕子さん 小学校実習)

●私が教育実習でうまく行つたと思うのは、発問のことでした。あらかじめクラスに数人仲の良い生徒を見つけておいて、発問時の空白の時間を作らないように心掛けたことですね。空白の時間を作つてしまつて、授業の展開に支障をきたします。このようにして、ある程度授業を、スムーズに進める事ができました。

(釧路校四年 小野純裕さん 高等学校実習・国語)

●私は小学校実習で「感謝を持ち主体的に生きることが道を拓く」ということを学びました。何事にも求道する精神が、実習に深みを与えてくれます。親切に指導して下さった先生方にも感謝しています。教育実習は私への最高のプレゼントだと感じています。

(岩見沢校四年 三川恭平さん 小学校実習)



**プロジェクトの目的と概要**  
 土地利用研究は環境問題、応用と政策も重視して

中国は十三億もの人口を擁し、急速な近代化と社会経済的な変化が進行しつつある国です。それらの変化は資源利用や廃棄物の増大、土地利用の変化などを通して環境に大きな影響を与え、また人々は環境から大気や水の汚染、土壌劣化、砂漠化、水不足などの厳しいレスポンスを受けています。

中国における人間—環境システムにおけるこのような変化は、世界的な食糧不足や環境悪化に結びつきかねない危険性をはらんでいます。しかし、中国における社会経済的変動と環境変化のいずれかを扱った研究は多いものの、両者と深い関係をもつ土地利用に軸足を置いた環境研究は遅れています。

一方日本の土地利用については、「面積が小さいので世界的には取るに足らない」、「もう充分わかっている」と思われがちですが、誤解です。例えば、日本は国土の三分の二が森林ですが、世界最大の木材輸入国であり、東南アジアなど世界各地で深刻化している森林破壊と無縁ではありません。また海外からの大量の食糧の輸入は、輸出の土地利用と農村社会に大きな影響を与えています。国内の農業と環境保護の関係をどうするかという土地利用政策の重要課題も、まだ指針が見出

せないでいます。

本プロジェクトは以上のような課題に取り組みために計画された地域間比較研究であり、一九九六年に発足したLUC（土地利用・土地被覆変化国際研究計画）の一環をなしています。具体的には、日本と中国にそれぞれ五箇所程度ケーススタディ地域を設定し、土地利用・土地被覆変化の実態把握とメカニズムの解明および比較分析を行うことを軸に、食糧問題をはじめとする環境問題の解決や土地利用計画にも役立つような、応用と政策も重視した研究を実施しています。

このプロジェクトには、本学の山下克彦理事（経済地理学）と札幌校の並川寛司助教（生物学）、それに学外の研究分担者と研究協力者が約十名参加しており、国際的・学際的陣容で以上の課題に取り組んでいます。

**不十分な中国についての情報**  
 センター試験にも誤りが、教科書も修正

二〇〇二年一月の大学入試センター試験の折、ちょっとした事件がありました。地理の試験の最中に、問題冊子を眺めていた私は、大変な誤りを見つけてしまいました。中国の農業地域区分についての問題が、一九三〇年頃書かれた調査報告書の内容を前提に作られていたのです。七〇年余り後の今日の状況は勿論当時とは大きく異なりま

すが、各社の教科書が揃ってこの古い資料に基づく間違った記述をしていたため、残念ながら入試センターは問題の訂正に応じませんでした。このことから、私たちがもつ隣国中国についての情報の不正確さがおわかりいただけると思います。なお各教科書会社は、私の指摘を受けてこの誤りを漸次修正しています。

中国は地理学が盛んな国で、百万分の一全国土地利用図や「中国土地利用」という優れた本も出版されています。しかし、この国の土地利用の「変化」とその背景や影響を正確に把握することは容易ではありません。なぜなら第



空知中核工業団地にあるゴルフ場。何の変哲もないゴルフ場ですが、この土地利用は日本が脱工業化社会のフェーズに入ったことを象徴しています。



中国安徽省の急傾斜地に広がる表土が露出した茶畑。政府は環境保全上の理由から林地に戻すよう指導していますが、十分な成果はあがりません。

研究ファイル

日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(S) (平成13~17年度)採択/独創的・先駆的研究プロジェクト

日本・中国の土地利用・土地被覆変化に関する地域間比較研究

旭川校・地理学研究室  
 (本プロジェクト研究代表者)  
 氷見山幸夫先生

皆さんは大気や水の汚染の問題、食糧問題、森林破壊、砂漠化などのいわゆる環境問題について考えたことがあると思います。しかし、それらの問題が土地利用と密接に関係していることを知っていますか。土地利用はそれ自体が環境の重要な要素であるだけでなく、人間と環境との間にあり、両者に影響を与え、また両者の影響を強く受けています。経済大国日本と人口大国中国の土地利用は、世界の環境と持続可能な発展にとって大きな意味をもっています。



氷見山幸夫 (ひみやま ゆきお)

1980年ロンドン大学キングズカレッジ大学院博士課程(地理学)修了、同年旭川校に前任、1989年から教授。1996年から2004年まで、国際地理学連合土地利用・土地被覆変化研究委員会議長。世界の土地利用研究の振興と組織化に努めています。編著『アトラス—日本列島の環境変化』(朝倉書店、1995年)、『Land-Use Changes in Comparative Perspective』(Science Publishers、2002年)など



一に、国土が非常に広大で、多様性に富んでいます。第二に、二〇年以上の長期にわたる全国的な変化を知るのに使える統計データが少なく、存在するデータも信頼性や精度に問題があるのが普通です。特に食糧問題を考える上で重要な耕地面積データが著しく不正確なのは困りものです。幸い一九八〇年代以降、人工衛星画像を利用するリモートセンシングという分野が中国でも発達し、土地利用の把握に大いに貢献しています。しかし土地利用変化とその社会経済的背景や影響などを知る上で不可欠な現地調査や統計データの整備と分析はまだ遅れています。

私たちのプロジェクトは中国全土にわたりこれらの事柄を遂行するだけの力をもってはいませんが、毎年相当広い地域の現地調査を実施し基礎データを収集するとともに、統計・地図・資料等の分析を進めています。研究成果は、地理教育や将来の土地利用研究の枠組みと指針作りにも是非活かしたいと思えます。

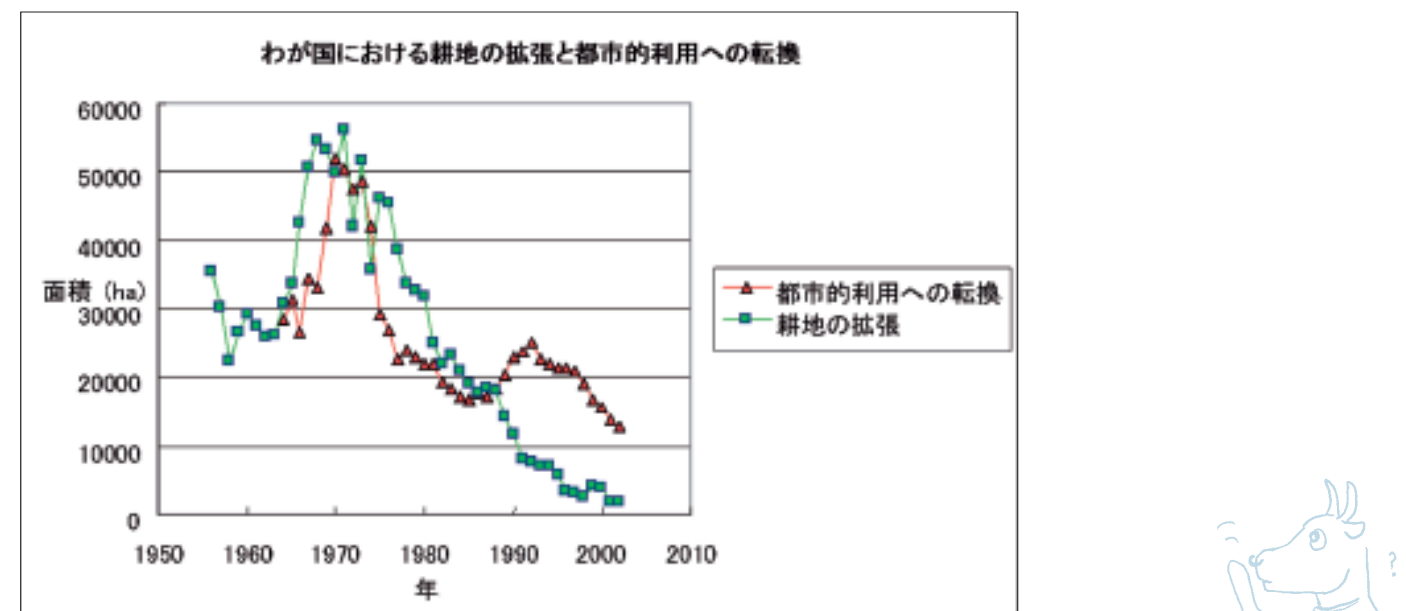
**中国と日本を比べると何がわかる？**

用関係の統計の整備は一九六〇年代に始まりましたが、中国ではそれは一九九〇年代になってからであり、三〇年ほど遅れています。これらの時期は、両国で急激な経済成長、都市化、モーターゼーションなどが始まった時期と符合しています。日本はその優れた国土利用データの蓄積を活用してハイレベルの土地利用変化研究を行うことができ、そこで得られる視点や手法は中国のデータの分析にも役立ちます。

またこれまでの研究から、諸地域における近代化と土地利用変化およびそれらに関連する問題の共通点と差異がいろいろ明らかとなり、比較のポイントと枠組みが見えてきました。例えば農村の土地利用変化を比較する場合の観点として農村の持続可能性が重要であること、各地域におけるその決定要因が見えてきました。また急激な工業化の下での都市の拡大が耕地の減少を必ずしもたらさないことも、明らかになりました。

このようにこの比較研究は、中国の土地利用の現状を理解し将来を展望する上で大いに役立ちます。

**原正市さんのこと**



わが国の耕地の拡張と都市的利用への転換(農林水産省統計による)。高度経済成長期からバブル期まで、耕地の拡張は都市的利用への転換を越える勢いで進められたことがわかります。



中国黒龍江省の稲作農民。原正市さんの技術指導により反収が大幅に増えたため、水田を拡張し、稲作専業となりました。

たことがありますか。原さんはかつて北海道農務部の技術員や北海道農業協同組合中央会嘱託として活躍した方ですが、彼が国際的に有名になったのは、定年退職後の一九八二年から二〇〇三年に亡くなるまでの二〇年ほどの間に中国各地を訪れ、北海道でかつて広く用いられた畑苗移植栽培法という稲作技術の普及に努め、中国における米の

生産を飛躍的に高めたからです。特に、従前稲の生産性が低かった最北の黒龍江省における生産性の向上は著しく、その結果稲の作付面積は十倍にも増大しました。

このケースは、土地利用変化の要因として技術移転が非常に重要であるということ、一人の「一見非力な老人が、非常に大きな土地利用変化と社会変化を惹起しよう」ということを示しています。この稲作技術がいかに中国にとって重要なものであったかは、中国政府がそれを一九九五年〜二〇〇〇年の五カ年計画における農業部門の重点農業技術の一つに掲げたことを見れば明らかです。しかし私を含め研究者は、政策や社会経済的要因、それに学者や研究プロジェクトの成果の方にばかり目が向き、個人の影響力を軽視しがちです。黒龍江省における稲作の急激な拡大にしても、品種改良や気候温暖化にその主因を求める人が少なくありません。原さんとの出会いは、私が中国研究を通して得た成果の中でも、とりわけ印象に残っています。

この研究を通じ、人類と地球の将来を決めるのは結局人間だ、そして土地利用・土地被覆変化研究を要とする人間的側面からの環境研究をもっと振興しなければいけない、との思いを強くしています。



## 人気講座拝見

岩見沢校 教育心理学 しか ない のぶ よし 鹿内信善先生  
【月曜日 2講目】

## 授業は「作品」。答えは学生自身が持っている。



### —— 普通の授業で気をつけられていることは？

僕の方からじゃなく、常に学生に答えてもらうことを意識していますね。答えは学生自身が持っていますから、論理を踏んでいくと必ず答えに到達できるんですよ。そのプロセスが面白いんです。それと、学生には教師になって使える事を考えてもらうために、授業の準備には特に時間をかけます。授業は作品ですからどんな授業でも必ず私はリハーサルしています。勉強して良かったなと思える授業作りを常にしていきたいですね。

### —— 学生には何を学んで欲しいですか？

そうですね。例えば君たちは何を学びましたか。私はむしろ授業から君たちが何を学んだかを知りたいですね。それはつまり学生が私の授業をどう理解し吸収したかということでしょう。そういう主体性が大切です。そのためにも授業のメリハリは大切にしています。そのおかげで「鬼の鹿内」なんて呼ばれていますが(笑)。

### —— その厳しさが良いという学生は沢山いますよ！

本当ですか(笑)、これからも学生の知的好奇心に働きかけるような授業をしていきますよ。

Interviewer

小野 誠(左)

岩見沢校学校教育教員養成課程社会学専攻3年  
唯一無二の存在感が印象的でした。

村田和陽(右)

岩見沢校学校教育教員養成課程外国語専攻3年  
逆に質問されっぱなしでした。



## 施設紹介

## オリンピック選手も通う充実の設備 北海道教育大学冬季スポーツ教育研究センター

札幌校の敷地内、体育館の奥に佇むこの施設。名前は知っているけど何をやっているのかは知らない、という学生が多いのではないだろうか。ここでは主に冬季スポーツに関する授業・実験・研究が行われており、総合実験室には種々のトレーニング機器がズラリと並ぶ。専任教員の小林規助教授のお話では「どちらかというと大学内の利用者よりも外部からプロの選手がトレーニングしに來たり、体力測定しに來たりする方が多いかな。そういう意味で大学内の施設としてはちょっと特殊かもしれないです。」そうしたプロのトレーニング法や算出された結果を研究に役立てたりしているそうだ。

「98年の長野オリンピックに出場したスキーマスター・スケートの選手の85%はうちに來てたんじゃないかな。あのモーグルの上村愛子選手も中学生のころから(!)ここでトレーニングしていましたよ。」

では、一般の学部学生は使用することはできないのだろうか？「専門的なトレーニングの仕方、リハビリなど身体の管理に対する相談は、火・木の午後(夏期・13:00~)に受け付けていますよ」



ジャンプ、アルペン、モーグルなどスキー選手の太ももやお尻の筋肉を鍛える機器



Reporter

中村奈々実

札幌校芸術文化課程美術コース情報デザイン専攻2年  
入り口付近にスポーツ選手のサインがたくさんあったのも印象的でした。



## 北海道教育委員会との 人事交流でいらした先生

北海道の教育の充実・発展を図ることを目的に、昨年度から、北海道教育委員会との人事交流を行っています。この人事交流を通して、共同して教育上の諸課題に関する基礎的・実践的研究を行っていきます。今年度は、函館校に竹鼻洋文先生が、旭川校に笠井稔雄先生がいらっしゃいました。お二人にお話を伺いました。

教えるとは  
希望を語ること、  
学ぶとは  
誠を胸に  
刻むこと。

旭川校  
笠井稔雄先生



シンポジウム「家庭教育の充実に向けて」の司会として活躍(壇上に向かって左端)。「平成16年度釧路管内地域教育フォーラム」平成17年2月5日釧路バンフィックホテルにて

Q 生年月日と血液型を教えてください。

A 昭和29年9月18日、A型。O型とAB型の血も混ざっています。

Q 北海道教育庁では、どのような仕事をなさってきたのですか？

A 学校経営、教育課程、学習指導、生徒指導、道徳教育等に関する指導助言や、先生方の研修に関する仕事です。

Q 主な研究テーマは何ですか？

A これからの学校経営の在り方や、教員のライフステージに応じた研修の在り方などについて研究しています。

Q 教育大学に来たときの第一印象をお聞かせください。

A 学生や院生の明るくさわやかな挨拶と、学生食堂のメニューの多さ(おいしさも)に感動しました。

Q 学生への講義の感想をお聞かせください。

A 現場で即戦力になるような実践的な学習やボランティア活動に努力していることは最高。教育理念や教科専門の楽しさ・奥深さを学ぶことにももっと力を入れて欲しい。

Q 今後、どのようなことに力を入れていきたいですか？

A 教育委員会や学校との連携強化、学生の就職対策などです。

Q 最後に、好きな言葉は？

A 教えるとは希望を語ること、学ぶとは誠を胸に刻むこと。

学んだことは  
実際に行うことで  
根付きます！



函館校  
竹鼻洋文先生

Q 生年月日と血液型を教えてください。

A 昭和27年2月18日 O型

Q 北海道教育庁では、どのような仕事をなさってきたのですか？

A 大きく括れば生涯学習ですが、主として学校教育に関する指導分野の仕事をしてきました。いろいろな管内の先生方と交流できたことが財産になっています。

Q 主な研究テーマは何ですか？

A 学校教育にかかわって、特に、学校運営、教育課程に関心をもっています。

Q 教育大学に来たときの第一印象をお聞かせください。

A 再編期の大変さを感じました。在学する学生の皆さんに対する責任の重さを痛感しています。

Q 学生への講義の感想をお聞かせください。

A 教員、社会人、目指して頑張り！ と念じながら講義しています。とても真剣な受講態度でやりがいがあります。

Q 今後、どのようなことに力を入れていきたいですか？

A 学んだことは実際に行うことで根付きます。学生の皆さんの積極的で幅広い学びを応援したいと思っています。

# INFORMATION

どんどんチャレンジ!!

## チャレンジプロジェクト

### 学生の皆さんの自主的活動を積極的に支援します

本学では、学生の皆さんの教育研究活動の自主性、創造性を発揮できる機会を提供し、大学生活をより快適に、より充実したものにするため、学生の自主的活動を支援する企画「チャレンジプロジェクト」を実施しています。

この企画は、平成14年度より教育研究や地域・社会貢献の分野でユニークかつ魅力あるプロジェクトに対し、活動に必要な物品を補助するもので、平成16年度は16件の応募があり、右の5件が採択され、様々な活動が行われました。また、2月4日にはTV会議システムを利用して、各プロジェクトの結果発表会が実施されました。



じろじろ大学 夏の学校(函館校)



北の川探検隊(釧路校)

#### ●「チャレンジプロジェクト'04」採択一覧

札幌校

#### あけぼの美術企画

代表者

岡田綾子さん(札幌校芸術文化課程2年)

函館校

#### じろじろ大学 夏の学校

代表者

奥野亮太さん(函館校大学院社会科教育専修1年)

旭川校

#### 造形ボランティアによる「ぞうけいひろば2004」

代表者

福田あかりさん(旭川校学校教育教員養成課程2年)

釧路校

#### 北の川探検隊～川を生かした地域・自然学習の研究～

代表者

森 久哲さん(釧路校学校教育教員養成課程3年)

釧路校

#### 活動的な学習を支援する 複線型副読本「釧路の水産業」づくり —釧路初のパブリック・アチーブメントの試み—

代表者

子亀真美絵さん(釧路校学校教育教員養成課程3年)

#### 応募方法(概要)

##### ●募集期間

毎年6月前後に募集要項揭示、6月末頃応募締切

##### ●応募資格

学部学生(3年生まで)・大学院生(1年生)。グループの場合は学部4年生・大学院2年生・専攻科学生・別科学生が含まれていても構いません。

##### ●プロジェクト内容

その年の11月末日までに終了するプロジェクトで、卒業論文や修了論文と同一でない内容のもの。なお、翌年1月の発表会で活動成果のプレゼンテーションを行っていただきます。

##### ●支援内容

1件当たり、原則として「30万円」以内を支援。5件程度を採択。

##### ●問い合わせ先

詳しくは、揭示または各校学務グループ(札幌校は学生課学生支援グループ)まで。



#### 活躍しています—学生の積極的活動

### インドネシア・スマトラ沖地震・津波被害の援助で 竹内美妃さん(釧路校国際理解教育課程4年) 外務大臣から感謝状授与

竹内美妃さんは、昨年12月26日に起きたインドネシア・スマトラ沖地震・津波被害の援助のために、国際緊急援助隊医療チーム看護師としてバンダアチエでの救助活動に参加しました。連日気温30度を超す高温多湿の雨季という気候条件、水や電気の供給限定、劣悪な衛生状況や物資不足というさまざまな困難の中、被災民の計り知れないショックに接しながら、12日間の医療活動を行ってきました。

このような竹内さんの活動に対して、今年2月、外務省において外務大臣感謝状授与式・レセプションが開催され、外務大臣から感謝状が贈られました。



緒方JICA理事長とともに



竹内さんへの感謝状

## HUE-LANDSCAPEからのお知らせ

HUE-LANDSCAPEは、教育大のみなで作る情報誌です。  
積極的に参加して、もっともっとおもしろくしていきましょう!!

#### らくがき募集しています!

みなさんのらくがきが、次号の誌面に載っているかも!?  
気軽にらくがきを書いて、メールでご連絡ください!



#### アイデア募集しています!

HUE-LANDSCAPEをみなさんのアイデアで育ててください。  
こんなことが知りたい! こんなことが書いてあったら楽しいのに! など思い付いたことを編集局にメールで教えてください。

HUE-LANDSCAPEに関するご意見・お問い合わせも  
メールでお知らせください。

landscape@sap.hokkyodai.ac.jp





大学と地域の教育現場を結ぶ

'04雪と星に関する教育実践総合センター・附属札幌小学校共同教育実践事業



# ガーナのインターネット天文台を授業で利用し、全国中継。 「札幌市の除雪は世界一?!」「Let's go outside!」で、 道内教育現場と交流。

教育実践総合センターでは、地域の教育現場との連携を深めながら、  
実践的に役立つ・特色ある地域貢献活動を進めています。  
その例として、附属札幌小学校と共同で昨年度取り組んだ事業を紹介します。



「雪プロ」には学生の方も参加できます。先生方の授業作りに対する情熱を体感してみませんか。

「夏こそ雪プロ・セミナーinキロロ」(八月九、十日)、公開研究授業「授業で使えるインターネット天文台」リアルタイムで世界の星空(十月五、六日)、「教員向けワークショップ・雪たんけん館を活かす!」(二月中旬)、第四回「雪の総合的な学習」研究会(二十日)など様々な事業を行っています。

## 皆さんもぜひ参加を!

今年度の事業予定

模・システムは世界一だが、要望・苦情も多いことに着目し、「行政」と「市民」の両面から解決法を考えていこうというものでした。また、「Let's go outside!」は、今注目の小学校の英語活動を通して、北海道ならではの冬の生活を英語で表現しようというものでした。各地(遠くは岡山県)から一五八名の方に参加いただきました。こうした研究会以外にも、雪に関する出前授業や教材の貸出なども行っています。



公開授業「札幌市の除雪は世界一?!」の様子

ページアクセス数九万件強、質問回答数二〇〇余件と大変好評を頂いております。是非一度ご覧になってみてください。

この雪プロを全道へ普及させることを目指して、一月二十八日(金)に研究会を実施しました。プロジェクトで中心となって活動しているお二人の先生による公開授業を中心に進めました。「札幌市の除雪は世界一?!」は、札幌市における除雪事業の規模・システムは世界一だが、要望・苦情も多いことに着目し、「行政」と「市民」の両面から解決法を考



Webページ「北海道雪たんけん館」トップページ(左)とLet's Try!(右)



## 雪から広がるさまざまな学びの世界

第三回「雪の総合的な学習」研究会

雪プロ(北海道雪プロジェクト)には研究者や教育現場の先生方などが参加しています。皆さんは学校で雪のことをどれくらい学んできましたか?身近で、生活と深く関わっている雪を学校でもっと取り上げようというのが私たちの願いです。教育現場には雪の教育活用に関する蓄積がほとんどありませんでしたので、授業で使えるという視点からWebページ「北海道雪たんけん館」(<http://yukipro.sap.hokkyodai.ac.jp>)を開発し、様々な視点からの情報を提供しています。年間トップ



授業の様子とガーナの天文台がとらえた星(リアルタイム画像)



天体望遠鏡による部分日食の観測

## 公開研究授業「授業で使えるインターネット天文台&部分日食」 日中の星座めぐりに出かけよう!

この企画の目玉は、ゲストティーチャーとしてお招きした佐藤毅彦先生(熊本大学)がガーナに設置したインターネット天文台を授業に活用することです。この天文台を使えば、日中でも星を見ることが出来ます。また、折良く部分日食(しかも快晴)もあり、子どもたちと一緒に観察し、インターネットで全国に中継しました。附属札幌小と札幌市立新琴似緑小で十月十三日~十五日に実施し、保護者の方にも熱心に参観して頂きました。





興味のある国ありますか？

## 教育大の海外派遣留学生制度

入学してから留学に興味をわいた人も、大学に入ったら絶対留学するんだ！と心に決めていた人もいるのではないのでしょうか。本学の留学制度には、次のものがあります。詳細については、所属校の留学担当(札幌校は国際交流・協力室)にお問い合わせください。

### 1 短期留学推進制度により奨学金を受けて留学するもの

文部科学省が、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)の支援事業として創設した制度で、日本の大学が大学間協定等に基づき、外国の大学との間で相互に学生を交換する場合に奨学金が支給されるものです。支給人数枠はJASSOにより決められます。

#### ■主な資格及び条件

- ・学業成績が優秀で、人物等に優れている者
- ・留学の目的及び計画が明確で、留学による効果が期待できる者
- ・経済的理由により、自費のみでの留学が困難な者
- ・留学期間終了後、再び大学に戻り学業を継続する者又は在籍大学の学位を取得する者

#### ■派遣期間

3カ月以上1年以内

#### ■対象区域

アジア、中近東、アフリカ、オセアニア、北米、中南米、欧州(アジアを中心に、中近東及びアフリカ地域の派遣に受給者の6割程度が充てられています。)

#### ■支給内容

奨学金 月額8万円(旅費は支給されません。)

### 2 外国政府等から奨学金を受けて留学するもの

外国の政府あるいは政府関係団体が、その国の大学や大学院等への留学生に対して奨学金を支給する制度で約30カ国で実施されています。

※上記1、2の制度によらない場合は、私費により留学することとなります。

なお、本学と国際交流協定を締結している大学へ、協定に基づき留学する場合は、留学先大学の授業料は免除されます。ただし、協定により人数に制限が設けられています。

本学の国際交流協定締結大学と派遣留學生数

	国名(地域名)	派遣大学名	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	
札幌	中華人民共和国	哈爾濱師範大学	1(1)	2(1)	2(1)			
		瀋陽師範学院	7(1)	3	2		2	
		香港大学		1				
		四川大学	2(1)	2(1)	1	1(1)		
	オーストラリア連邦	グリフィス大学	1	1		1		
	アメリカ合衆国	アラスカ大学フェアバンクス校	1	2	1	2		
	カナダ	サイモン・フレイザー大学		2	2			
		カルガリー大学	1		1	1		
	英国(連合王国)	ロンドン大学東洋アフリカ学院	2	2	4	3	3	
	ノルウェー王国	ベルゲン大学			4	5		
函館	フィンランド共和国	シベリウス音楽院	1	2	1	1		
	ロシア連邦	ノボシビルスク国立教育大学			1			
	エジプト・アラブ共和国	カイロ大学	1	3(2)	1(1)	3(1)		
	中華人民共和国	山東師範大学		1(1)		2(2)		
	オーストラリア連邦	シドニー工科大学	4	5	5	4		
	カナダ	セント・メリーズ大学	6	4	5	5		
		カルガリー大学						
	旭川	中華人民共和国	哈爾濱師範大学			1(1)		2
		アメリカ合衆国	イリノイ州立大学		1	1	1	
		カナダ	カルガリー大学					
オーストラリア連邦		ジェームズクック大学	3	1	2	1		
釧路	アメリカ合衆国	アラスカ大学フェアバンクス校	1	1(1)		2(1)		
	カナダ	カルガリー大学			1			
	ロシア連邦	カムチャツカ国立教育大学		1		1		
	アメリカ合衆国	アイダホ州立大学ポカテロ校	1					
岩見沢	カナダ	カルガリー大学	1(1)					
	計		33(4)	34(6)	35(3)	33(5)	7	

[注1]当該年度の派遣者数(前年度からの継続者を除く。)を示す。[注2]( )内の数字は、国費留学生(日本学生支援機構による短期派遣留学制度を含む)を内数で示す。[注3]17年度は、5月1日現在の数を示す。



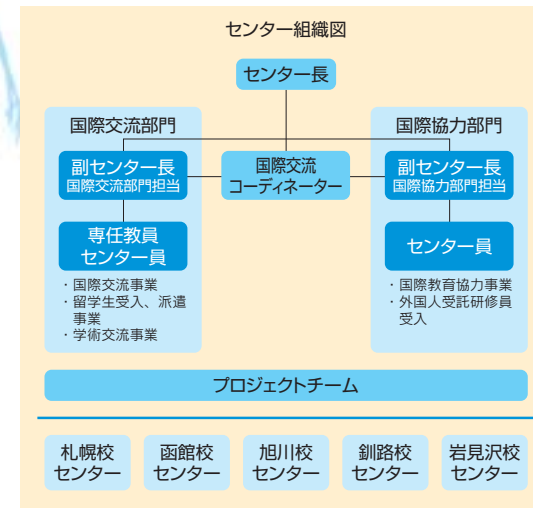
全学留学生交流会の様子/日本人学生との交流風景

## 今年4月 国際交流・協力センター一新設

- 人材育成と国際平和貢献を目指して全学センターとして活躍します
- 各キャンパスでの国際交流がさらに盛んに
  - 留学先の選択も幅広く
  - 留学生にさらに質の高い日本語教育を
  - 国際教育協力の拠点として



看板掲式後に握手する村山学長と本間センター長



**有機的に事業を実施**  
**全学センターの設置で**

国際交流・協力を積極的に貢献できる人材の育成と、国際平和の実現に貢献することを目的に、平成十七年四月に「国際交流・協力センター」が全学センターとして新しく設置され、札幌キャンパスにオフィスが置かれました。センターには国際交流部門と国際協力部門の二部門があり、それぞれ副センター長とセンター員等があり、留学事業をはじめさまざまな国際交流・協力事業に当たっていきます。また、国際交流コーディネーターが置かれ、センターの事業全体に関する企画立案・実施などをサポートしていきます。昨年七月に(財)日本国際協力センター(JICE)と本学との間で共同事業

に関する協定が結ばれました。この協定に基づく人事交流として、JICEの職員がこの国際交流コーディネーターに就任しました。JICEでの経験を生かした活躍が期待されています。各キャンパスにもセンターが置かれ、全学のセンターと連携を図り有機的に事業を行っていくこととなります。当面の主な活動は、次の三つです。

- ① 国際交流事業の一元化
- ② 留学生に対する日本語教育の効率化
- ③ 国際教育協力における拠点化

学生の皆さんに関係する具体例を国際交流の面で挙げてみましょう。現在はキャンパスごとに海外の協定校との間で交換留学プログラム事業を行っています。これを全学のセンターへ一元化することにより、五キャンパスの全学生を対象とする交換留学プログラム事業が行えるようになります。これによって学生の皆さんの留学希望先の選択範囲を広げることができ、協定校からの外国人留学生受入れも五キャンパスを対象とすることになり、各キャンパスにおける国際交流も一層盛んになると期待しています。

また、国際教育協力の面では、来年度から函館校に国際文化・協力専攻が置かれ、国際協力分野における人材育成を行っていくこととなりますが、例えば途上国の教育の比較研究などの教育フィールドとして、センターも役割が果たせると考えています。

### 日本国際協力センター(JICE)との人事交流で就任

#### 田中 梢さんから一言



国際交流・協力センターのコーディネーターとして配属されました田中です。このたび学内で組織化されたセンター事業の立ち上げを皆さんと一緒に手がけることになりました。日本全国の大学は昨年来、国際協力推進を含めた改革の風が吹いており、援助機関の立場として大変心強く感じています。国際交流はこれまで各地でさかんに展開されていますが、「国際交流事業」として実施するにあたっては、誰のための事業なのかといった視点を皆さんと共有し、学内に蓄積していければと思います。また国際協力事業については、開発途上国の教育協力を行うにあたって、必要な知識とスキルを皆さんと一緒に勉強していければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



私たちが  
講師です。

もっと知りたい留学生!

## ノルウェー料理を 作って食べて 国際交流



国際交流サークル“minapa”では、月に一度料理講習会を行っています。今回挑戦したのは、ノルウェー料理のLapkaus（ノルウェー風肉じゃが）。ミナパメンバーや留学生など19名が参加しました。



ノルウェーのベルゲン大学からの留学生。ノルウェー料理を教えてくれる講師たち。左からマリカ、シツセル、スコール。そして、右はベルゲン大学への留学から帰ったばかりの高木悠。うまくできるかな？



これがLapkaus。鍋の中身は牛肉、じゃがいも、にんじん、キヤベツ。コンソメ・塩コショウで味を整え、バジルで香り付け。みんなできあがり待ち遠しくて、鍋のふたを何回も開けては、中を覗いていました。



**START!!**

牛肉を炒めているところ。みんなお肉に目がないのか、つまみ食い狙っていました。三つのグループに分かれて料理開始。学年・国を問わず、みんなと仲良くなれるチャンス。そんなところも料理講習会の良さ。



いよいよ完成間近。  
パセリを加えて最後の仕上げ。とつてもよい香り。



**完成!!**

少し水が多くて、スープのようになってしまったけれど、そこはご愛嬌、ということ。

いよいよ試食。黙々と食べるみんな。お腹をすかせて待っていた甲斐がありました。



みんなの口から「おいしい!」という声が続々と!  
また色々な国の料理を作りましょう!

このページは、札幌校・国際交流サークル“minapa”が担当しました。

minapaは、アイヌ語で「大勢で笑う、皆で笑う」という意味。留学生と一緒に様々なイベントを企画して楽しんでいます。新メンバー、大歓迎。

●連絡先: minapa@infoseek.jp

# キャンパス周辺の ちょっといいところ

今回は、函館校と釧路校のキャンパス周辺を紹介します。  
それぞれ一度は行ってみたい、  
食べてみたいところばかり。  
皆さんも是非どうぞ。

## 函館校周辺MAP



立待岬



市電



旧公会堂



五稜郭公園

**函**館は古さと新しさが共存するまち。  
函館校のすぐ近くには、緑豊かな五稜郭公園があり、  
市立図書館も建設中。  
勉強も大学生活も最適な環境に囲まれています。



函館校

国道5号線



函館駅

Reporter  
郡司直孝

函館校学校教育教員養成課程  
社会科教育専攻4年



## 釧路校周辺MAP



**②ルフラン**  
城山地域の中で  
30年以上営業し  
ているカフェ。  
お勧めはケーキ  
セット。



**①チロル**  
スパゲティーと定食各  
種のおいしいお店。



**③東家(城山)**  
もうすぐ創業50  
年の人気の老舗。  
自慢の手打ちは  
土曜日のみ(数量  
限定)。



**⑥桜**  
校門横の桜。日本で  
1・2を争う開花の遅  
さとはかなさが魅力。



**④大将**  
タコ焼き専門店。  
ノーマルの他にチ  
ーズやキムチ等  
12種類のタコ焼  
きが評判。



**⑤宝龍**  
安全で且つおいしいも  
のを提供するのがモッ  
ト。釧路風の細麺も  
好評。

Reporter  
佐藤友美

釧路校大学院教育学研究科教科教育専攻1年  
大学の周辺を散策してみました。安くておいしいお店が意外にありました。  
特に、大学のある城山地域には歴史のあるお店が多いようです。先輩達のお世話になった所もあり、道内外にも知られた隠れたお店もあることに驚きました。時間がある時は、一度立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

